

1 高齢者と小中学生の交流事業について

ただいまの星野叶羽議員のご質問にお答え申し上げます。

高齢者と小中学生の交流事業についてであります。星野議員のご指摘のとおり、子ども達が高齢者と触れあう機会を増やしていくことは、子ども達が地域の実情を知り、高齢者の介護やケアに関心をもつ意味でも大切なことであると考えております。

各学校では、総合的な学習の時間の中で、地域の介護施設等を訪問し高齢者と交流を深めたり、運動会にお招きして小中学生の真剣な取組を見ていただいたり、部活動の一環で、吹奏楽部が施設を訪問して演奏を聞いていただいたりしており、年間を通して計画的に高齢者と交流する教育活動を進めております。

今後も、子ども達が、高齢者と交流する機会を大切にし、各学校での取組の充実と、併せて、本市として子ども達が高齢者と触れ合う機会のもち方について、研究を進めて参りたいと考えております。

以上申し上げまして、^{ほしのかなう}星野叶羽議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。